

～民間企業等とのタイアップ事業～

青色申告制度の普及推進団体と連携したがん対策の推進

がん対策について

▼がんは死因の第1位となっており、3人に1人が、がんで死亡しているのが現状です。

▼がんによる死亡者を減少させるためには、がん検診の受診率を向上させ、がんを早期に発見することが極めて重要です。

▼「北海道がん対策推進計画」(平成20年3月)では、がん検診受診率を50%以上とすることを目標の一つとして掲げていますが、現状の受診率は目標を大きく下回っており、受診率を向上させる対策を進める必要があります。

事業概要

北海道青色申告会連合会から、会員の福利厚生の一環として、がんの正しい知識の普及啓発や、がん検診受診率の向上に向けた協力についての提案を受けたのを契機に、道は同団体と連携協定を締結して、がんの早期発見・早期治療の理解促進に向けた道民への普及啓発を協働で実施する。

北海道

- 北海道がん対策推進計画の策定
【目標 がん検診受診率を50%以上】
- がん検診受診率向上に向けた取組
 - ・チラシ・パンフの作成
 - ・啓発イベントの企画

北海道青色申告会連合会

- 会員の福利厚生の一環として、道内約22,000人の会員に向けて、がんやがん検診に関する情報を発信

連携協定を締結

がんの正しい知識の普及啓発、がん検診の受診勧奨など、がんの早期発見・早期治療の理解促進に向けた取組の実施

【具体的な取組】

・がん検診の重要性などを会員にPRするためにパンフレット等を配布

・道が主催するがん検診受診率向上に向けた各種イベントに積極的に参画

ほか

民間企業等との協働により道民のがん検診受診率の向上を目指す